

▶ 北海道エリア部会 ◀



北海道エリア部会では、共通の理念や目的のもとで建築や不動産などの専門家が交流しています。実地研修や各種セミナーを通して、会員のスキル向上を図るとともに地域貢献の取り組みを行っています。人と住まいの幸せな関係を追求し消費者の期待に応えていきましょう！
★ 北海道エリア部会長 古田 昌之

▶ 大西理事・栃木理事セミナー in 札幌

2019年4月24日(水)
会場：北工房さんまるさん
■ 講師 栃木 渡、大西 倫加



古田エリア部会長の挨拶を皮切りに、栃木理事と大西理事がセミナーを開催しました

第1部は栃木理事が登壇。「～トラブル・クレームから学ぶ～ホームインスペクションにおけるリスクヘッジの必要性と方法」をテーマにリスクマネジメントの重要性や、リスク回避の有効な手法について解説。

第2部は大西理事が登壇。「アメリカホームインスペクション先進事例を解説！市場動向とこれから」をテーマに2018年1月開催のASHIの視察から見た、日本の建物状況調査の現状とインスペクション市場の展望について紹



イラストで分かりやすく解説する栃木理事

介。身近な問題とあって、参加者は聞き入っていました。セミナー後の懇親会では、北海道名物ジンギスカンを楽しみながら交流を深めました。



北海道には久々の登壇。挨拶をする大西理事

普段はあまり交わることがない会員同士、貴重な意見交換の場となりました



▶ 曳家岡本による沈下修正セミナー

2019年5月17日(金)
会場：かでの2.7
■ 講師 岡本 直也 (曳家岡本 代表)

北海道胆振東部地震の被災状況は深刻で、悪質な点検商法やリフォーム詐欺被害を心配する声も多く聞かれ、全国で沈下修正・軸組補正工事を行う曳家岡本代表の岡本直也氏をお招きし、オープンセミナーを開催。



「曳家が語る沈下修正と」登壇した岡本直也氏

古民家再生」と題し、建築知識のない方でも分かりやすいよう写真を多く用いて、沈下修正の代表的な工法6種類について、それぞれの特長を解説。

岡本氏の話に、皆様で聞き入っていました。



講師の岡本直也氏。ノウハウや情報を惜しみなく提供し、皆、聞き入っていました

現地即売会では著書も大好評！即日完売しました

当日はTV取材もあり取材対応に追われる一幕も



岡本氏を囲んでの懇親会。思い思いに交流を深めました

SUPPORTING MEMBER 住宅診断に役立つ機材の開発と販売

インスペクション 中長期点検

住宅診断用 点検機材

マルチ点検カメラ

小屋裏 外壁など

誰でも簡単操作、鮮明な画質で記録出来ます！

お客様の資産の
適正価値を守るために！

高所点検カメラ
たかみ君6

屋根 外壁など

お問い合わせ先

株式会社 イング

ホームページ <http://www.ing-n.com>

■本社 大阪府大阪市太子田3丁目4番31号
TEL (072) 875-7331 FAX (072) 875-7333
■東京営業所 東京都品川区西五反田8丁目7番11号
TEL (03) 5496-1491 FAX (03) 5496-4877
■九州営業所 福岡県大野城市仲畑2丁目14番17号
TEL (092) 502-2232 FAX (092) 584-2022

▶ 東北エリア部会 ◀



東北は広い！なので、今後各県においてセミナーを開催する予定です。今年は、実地研修や報告書作成などに関する内容がメインですが、リクエストお待ちしております。青森、福島の会員の方が少ないようです。エリア会では、ノウハウの共有大前提！ご参加お待ちしております～！（懇親会も楽しいです！）
★ 東北エリア部会長 松塚 智宏

▶ スタートアップ研修会

2019年6月7日(金)
会場：岩手県盛岡市 某所
■ 講師 佐藤 正勝

実際の建物を使い、座学と実地研修の同日開催となった密度の濃い研修内容となりました。

第1部は、座学。ホームインスペクションの基本的な概要や流れ、調査に関する知識と、宅建業法改正に伴う既存住宅状況調査に関する内容を分かりやすく解説。

第2部は、木造2階建ての建物で、第1部で学んだ実際のインスペクションの流れ通りに調査診断を実施。

ベテランJSHI認定会員が、現場に赴くであろうこれから実務経験を積んでいく参加者に、マンツーマンで指導やアドバイスをを行いました。



座談会形式で質問しやすいセミナーに

実地研修前に調査道具のレクチャー



座学の後は実地で研修。まずは外回りから



JSHI認定会員が、マンツーマンで指導



勉強会の後はお楽しみの懇親会

▶ 首都圏エリア部会 ◀



昨年に引き続き開催の「3団体協業セミナー」にご参加いただきまして誠にありがとうございます。今後も実務に役に立つセミナーや研修を提供を企画していますが、皆様のご希望・ご要望を随時募集しています。実地研修の物件提供も随時募集中です。お気軽に事務局へご相談ください。
★ 日本ホームインスペクターズ協会 事務局

▶ 3団体協業セミナー

2019年8月28日(水)、9月19日(木)
会場：アットビジネスセンター東京駅
■ 講師 栃木 渡

一般社団法人 街と暮らし環境再生機構
日本木造住宅耐震補強 事業者協同組合

昨年に引き続き、サーモグラフィーによる調査診断の資格試験を実施する一般社団法人街と暮らし環境再生機構様(以下、TERS)と、木造住宅の耐震補強の事業者協同組合様(以下、木耐協)の2団体と共に、「建物診断をいかに実現するか 具体的な施策をお伝えします」をテーマに得意分野で合同セミナーを開催。

好評につき、9月の追加講演共に、満席となりました。



好評につき追加講演も行われた本セミナー。多くの方が熱心に耳を傾けていました

栃木理事の「ホームインスペクション“イロハのイ”」を学ぶセミナーのほか、耐震補強・診断に特化した事業者で構成される木耐協と、サーモグラフィーの正しい使い方と普及を推進するTERSの講義は、JSHIの会員にとっても情報満載で非常に参考になり充実した授業となりました。



登壇する栃木渡理事。「ホームインスペクション“イロハのイ”」と題し、インスペクション業界について分かりやすく解説しました



「インスペクションと赤外線サーモグラフィーによる診断技術の位置づけ」をテーマに登壇するTERS・中嶋氏。サーモグラフィーのインスペクション現場での活用方法について解説しました



木耐協の講義では「コレだけは知っておきたい! 木造住宅の耐震性に関する常識」と題し、熊本地震の倒壊被害を例に、木造住宅の耐震補強についてご紹介いただきました



▶ 中部エリア部会 ◀



中部エリア部会では「一人でも多くのインスペクターが、一件でも多くのインスペクションを」を合言葉に、信頼される本物のホームインスペクションを目指し活動しています。運営のお手伝いをして頂ける方も随時募集しておりますので皆さんで、この地域のインスペクションを一緒に盛り上げて行きましょう！
★ 中部エリア部会長 加藤 大輔

▶ 理事長セミナーin名古屋
スタートアップセミナー

2019年6月4日(木)
会場：ウインクあいち
■ 講師 長嶋 修
加藤 大輔

新規入会のJSHI会員を対象に、スタートアップセミナーと、理事長セミナーを同時開催。

第1部は、中部エリア部会長の加藤大輔氏によるスタートアップセミナーを開催。

住宅診断に関する情報を分かりやすく紹介しました。

第2部は、長嶋修理事長による理事長セミナーを実施。ASHIでの話や、これからのインスペクションを取り巻く情勢などを分かりやすく解説し、後半は、中部エリア部会長の加藤大輔氏とのクロスセッションが行われました。

セミナー終了後に開催した懇親会には、多くの方が参加し、親睦を深めていました。



長嶋修理事長より、インスペクション業界を取り巻く状況について解説



後半は、加藤大輔エリア部会長とセッションとなりました



▶ 近畿エリア部会 ◀



近畿エリア部会は、会員さんのインスペクターとしての資質向上と会員間の交流を中心に運営をしています。定期例会では会員さんの報告と専門家による講習以外にも、終了後の懇親会などで会員同士の仲も良い部会です。お気軽に一度ご参加下さい。
★ 近畿エリア部会長 松田 貞次

▶ 第1回 研修例会
(総会報告会&長嶋理事長 記念講演会)

2019年4月12日(金)
会場：大阪産業創造館
■ 講師 長嶋 修

今年第1回の研修例会は、長嶋修理事長による記念講演会と、近畿エリア部会総会が行われました。

長嶋修理事長には、ホームインスペクションの市場として日本の先を行くアメリカの現状と不動産流通についての分析を独自の視点から解説を。近畿エリア部会総会では、昨年の活動に関する報告、2019年度の活動計画案のほか、新エリア部会長・松田貞次エリア部会長の紹介が行われました。



長嶋修理事長の記念講演会後の様子。ご参加ありがとうございました



妹尾顧問の進行により、近畿エリア部会総会が行われました

司会進行の宮島隆章氏(左)と、新エリア部会長の松田貞次氏



▶ 第1回 実地研修

2019年5月22日(水)
会場：大阪府枚方市 某所
■ 講師 宮島 隆章、植村 敦、中村 友彦、妹尾 和江

築50年の典型的な木造2階建て住宅を教材にし、ホームインスペクションにおける現場実務の基本を講師陣が解説。座学だけでは感覚がつかめない調査診断実務を実際の物件で講師の指導のもと体験してもらい、参加者は熱心にメモを取っていました。



講師の指導のもと、まずは外壁を調査

住宅診断の際に使っている道具も紹介



道具の使い方もしっかり指導



▶ 第2回 研修例会

2019年6月28日(金)

会場：大阪産業創造館

■ 講師 南部 隼人、宮島 隆章



会場の様子

5月22日に実施した第1回研修例会で撮影した写真や発見した事象を分析し、実際に調査報告書を作成する過程をディスカッション形式で学ぶ研修会を開催しました。

松田貞次エリア部会長の挨拶を皮切りに、5月22日の研修に参加したJSHI会員の南部隼人氏が、実地研修の体験談を写真や資料と共に紹介。その後、JSHI会員の宮島隆章氏による、調査診断書の作成について解説。調査診断書作成アプリ「診断上手NEXT」の使用感や使い方のコツなどをレクチャーいただきました。

まずは松田貞次エリア部会長の挨拶から



5月に実施した実地研修に参加した南部隼人氏が体験談を報告しました



「診断上手NEXT」を使った報告書の作成についてレクチャーする宮島隆章氏。使用感や使い方のコツなどを紹介

▶ 第3回 研修例会

2019年8月9日(金)

会場：大阪産業創造館

■ 講師 赤石 泰範

石山 孝史

(石山テクノ建設株式会社一級建築士事務所 代表取締役)

「基礎のインスペクション事象実例」と「コンクリート補修技術を学ぶ」のテーマ2本立てで、基礎に関するセミナーを開催しました。

JSHI会員からは赤石泰範氏が基礎のインスペクションの事象について実例を交えつつ紹介。ゲストとして、コンクリートの劣化と補修のスペシャリストである石山孝史氏をお招きし、建築物を長持ちさせるアイデアをコンクリート劣化のメカニズムと共に、解説および紹介していただきました。



実例を交えて基礎の事象を紹介する赤石泰範氏



解説中の石山孝史氏。コンクリートの劣化と補修に関するノウハウを紹介

▶ 第2回 実地研修

2019年9月11日(水)

会場：大阪府枚方市 某所

■ 講師 松田 貞次、増谷 年彦、赤石 泰範
玉川 共子、妹尾 和江

第1回実地研修に参加できなかった方を対象に、同物件でホームインスペクションにおける現場実務の基本を講師陣が分かりやすく紹介。

大阪府職員が見学に来場するなか、講師の指導のもと、調査診断実務を実際の物件で体験し、インスペクションを学ぶ絶好の機会となりました。



今回も講師が実際の現場で使っている道具を紹介



松田貞次エリア部会長が、床の状態を歩いて確認する診断方法を解説

SUPPORTING MEMBER 狭小空間点検ロボ moogle evo

2012年より販売し、サービスロボット部門「優秀賞」受賞をへて、モーグルはこの度進化しました。モーグルは住宅の床下を遠隔で操作し点検するロボットです。業務の効率化、お客様にリアルタイムでご覧いただき、安心・信頼を獲得する革新的なサービスを提供します。

詳しい資料・導入事例DVD、現場でのデモ走行など、お気軽にお問い合わせ下さい(WEBサイトからもお問い合わせいただけます)。



住宅のインスペクション	
● 定期点検	● 耐震診断
● 現況検査	● シロアリ診断
● リフォーム工事前の現地調査など	

Daiwa House. 大和ハウス工業株式会社
ヒューマンケア事業推進部
ロボット事業推進室 法人営業グループ

フリーダイヤル **0120-934-576**
担当 小林 (e-mail: m247698@daiwahouse.jp)
webサイト <http://www.daiwahouse.co.jp/robot/moogle/index.html>

中国・四国エリア部会



住宅診断の普及は、不動産売買の現場において買い主にも売り主にも必要なことと考え、実務の知識や情報提供のための講習、各専門家との交流の場として実地研修などを定期的に行っています。今後も、会員様や消費者様が安心してできる住宅診断を目指した活動を続けていきます。
★ 中国・四国エリア部会長 吉富 淳

▶ スタートアップセミナー

2019年4月16日(火)
会場：広島市まちづくり市民交流プラザ
■ 講師 菅 雄治

2019年に新規入会登録者と、資格試験を受験された方やJSHIの活動に興味がある方を対象に、スタートアップセミナーを開催。「住宅診断の内容と今後の可能性」をテーマに、ベテランインスペクターの講義を行いました。

研修会後は、親睦と住宅診断の認知向上のため、親睦会を開催。広い範囲の活動となる中国・四国エリアより色々な地域から参加した参加者と親交を深めました。



講師としてJSHI会員の菅雄治氏が登壇

▶ スタートアップセミナー

2019年6月11日(火)
会場：カンファレンス21

2020年度の活動について、予算や活動結果の報告および情報共有のほか、運営に向けての協議などを話し合いました。

▶ ルーフインスペクションセミナー

2019年8月27日(火)
会場：広島市まちづくり市民交流プラザ
■ 講師 伊名波 憲二
(有限会社協和リホームセンター 代表取締役)



セミナーでの講義の様子

「屋根ドクター」として、日々お客様の不安を安心へ変えるために活動してきた伊名波憲二氏をお招きし、屋根にまつわるインスペクションについてのセミナーを広島で開催。「シミ」から考える原因推測や、失敗から学んだ雨漏り究明と処置など、現場で培った経験やノウハウが満載のセミナーとなりました。



伊名波憲二氏



セミナーでは、現場の写真を交えてノウハウを紹介



株式会社アイ・ソーキは計測機器のレンタルを行っています。壁内部の鉄筋位置を特定する鉄筋探査機や、人が入れない狭い場所に入れて目視できるファイバースコープカメラ、木材の水分量を確認する木材水分計、コンクリートの強度を測定するシュミットハンマー、その他にも、騒音計、振動計、風速計、粉塵計、傾斜計等約2,000種類の計測機器を取り扱っています。最短翌日午前お届け可能、校正書類などの各種書類にも対応しております。下記弊社ホームページより会員登録して頂くと、ホームインスペクターズ協会様への特別価格で金額が表示されますので是非ご利用ください。 ※会員登録の際は協会の旨を備考欄にご記入ください。



ホームページアドレス：<https://i-sooki.co.jp/>
フリーダイヤル：0120-856-989



株式会社アイ・ソーキ
住所：東京都中央区新川1-8-6 秩父ビルディング5階
電話番号：03-5117-0005
FAX 番号：03-5117-0006

『赤外線建物診断技能師』
研修・資格試験のご案内

- 目的
外壁診断、雨漏り診断現場実務者として赤外線建物診断の基本知識・実務知識を習得
 - 研修内容
赤外線建物診断基礎知識及び実務の基本技術を座学により習得していただきます。診断実務に必要な
 1. 撮影環境条件
 2. 適正な撮影手法
 3. 劣化部判別の解析知識
 4. 誤診しないための判別阻害要因知識を学んでいただきます。
- 詳細は、URL からご確認ください ▶ URL <http://www.ters.or.jp>

【インスペクション活用例】



一般社団法人
TERS
街と暮らし環境再生機構
Town and living Environment Reproduction Society

〒210-0852 川崎市川崎区鋼管通4丁目5番3号
Phone：044-201-7411 Fax：044-366-2495
E-mail：info@ters.or.jp <http://www.ters.or.jp>

九州エリア部会



先日、ラグビー W杯準々決勝の日本 vs. 南アフリカ戦を生観戦してきました。『ONE TEAM』で自分以外の人のために集中してプレーする真摯さと、ゲーム終了後『ノーサイド』でお互いに称えあう清々しさは、インスペクション業務にも通じるものを感じました！
★九州エリア部会長 森田 伸幸

▶ 第1回研修会 九州エリア部会総会

2019年7月20日(土)

会場：熊本市五福公民館

■ 講師 森田 伸幸、熊本 茂仁



九州の第1回目のイベントとして、エリア部会総会の他、新エリア部会長・森田伸幸氏による「インスペクションの現場より ～こんなときどうする？ 2019～」をテーマとした研修会を実施。ご依頼者からの問い合わせから、診断実施時、報告書作成まで、実際に体験した事例を画像にしなが、参加者で学習および考察する流れで行われました。

インスペクターが事前に予期・予測していた以外の事態に面した時にどう対応するか、更には報告書の記述内容や範囲についてや、不動産業者との接触が避けられない業務であるために、不動産業者の実態などについて

も講師者が対峙した事例をもとに意見を交わしつつ検討し合う一幕も。



熊本茂仁エリア部会長から、森田伸幸新エリア部会長へバトンタッチ

研修会後の懇親会では、おのおの親交を深め、新たに結束を深めました。



九州エリア部会総会終了後は、懇親会が開かれました

▶ 3団体協業セミナー(福岡会場)

2019年9月25日(水)

会場：リファレンス大博多ビル

■ 講師 栃木 渡

一般社団法人 街と暮らし環境再生機構
日本木造住宅耐震補強 事業者協同組合



東京に引き続き、日本ホームインスペクターズ協会(以下、JSHI)と、一般社団法人街と暮らし環境再生機構様(以下、TERS)と、日本木造住宅耐震補強事業者協同組

合様(以下、木耐協)の3団体の得意分野で行う合同セミナーを福岡でも開催。JSHIからは、買い主主導のインスペクションが必然的に王道となり、継続していくであろうという見解を紹介。

TERSは「目視診断の限界を補完する上での赤外線カメラ



住宅診断の際、雨漏りなどの発見に貢献する赤外線サーモグラフィー。実際の写真を交え活用方法を紹介

ラの活用と意義」と題し、サーモグラフィーカメラによる調査診断の活用について。木耐協は「木造住宅の耐震性の基本的知識と変遷、その必要性和耐震補強」を紹介。

研修後には、参加者同士で意見交換会も行われ、住宅診断のあり方を見つめなおす良い機会となりました。



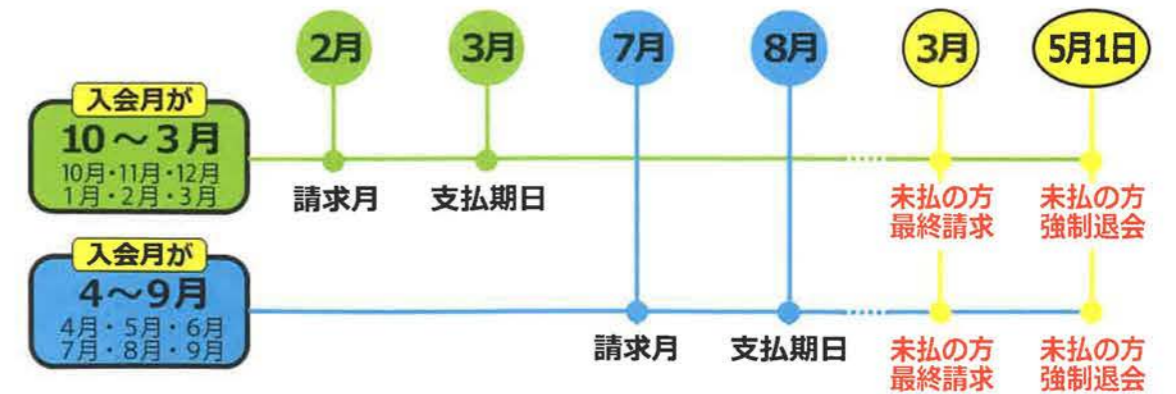
木造住宅の耐震診断を行う事業者が多数在籍する木耐協の講義風景



⚠ JSHI 会員のみならずへ

年会費の請求タイミングをご確認ください

年会費の請求タイミングは、入会した月によって異なります。入会した月は「会員専用ページ」「入会時の登録情報」「会員証」でご確認ください。



⚠ 10～1月入会の方と、4月～6月入会の方は、有効期限が請求前になっておりますが支払期日までに年会費をお支払いください。